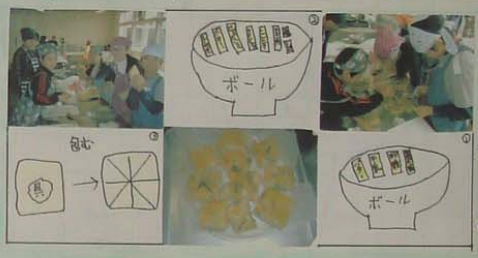
絆

発行　2011年10月20日
発行者　6年　樹佳仁一大
　　2年　鈴木貴梅吉里
　　2年　田満形
　　稲田小学校

成功した調理実習

エンパナーダ・フリータの作り方

私達は、11月5日に、調理実習をしました。私達のチームの名は、どこんじょうチームです。エンパナーダ・フリータという料理を作りました。作り方は、まず練りパイ生地を作り、次に玉ねぎ・バター・ひき肉・塩・こしょう・パン粉・じゃがいも・クミンシードなどで具を作り、次にパイ生地で具を包んで仕上げをして完成です。練りパイ生地を作る時は、混ぜる時に薄力粉がボールから出ないように、気を付けて優しく混ぜる事を頑張りました。具を作る時は、ひき肉に火が通るまでのちょっとの間、加熱したり、ニンニクがこげないようにしたりする事を頑張りました。仕上げは、生地の中に具を包む時、生地がやぶれないようにする事を頑張りました。そして、やっと料理が出来て、みんなで食べたら、あまり美味しくなくて、ショックでした。でも、決まりを守り、楽しく出来たので、良かったです。今度は、もっと美味しい料理を作ってみんなで食べたいな、と思ったし、良い思い出になったと良かったなと思いました。（鈴木　吉樹）



タマネギのなぞ

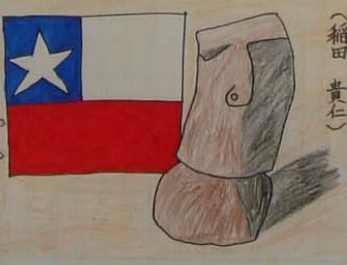
生のタマネギは、イチゴ位の甘みを持っているが、辛さの方が、強いためあまり食べないのである。これはタマネギが光合成を、でんぷんではなく糖の形で貯めるためであります。そのため、通常の植物のりんごに含まれる、でんぷんは、タマネギのりんごに含まれる糖出さ、ない。辛みは、品種によって早生の方が、辛みが少く甘味になるつれ辛みが、強くなる傾向にある。辛みがでる。多様の料理に使われるタマネギをとるとオがするのは、アリルプロピオンがふくまれているからである。目にはゴーグルのようなもので目をおおったり、なまったんだりするのがよい。原産はや中央アジア野生種は発見されていない。ちなみに、アリルプロピオンは重い当で、チンすると効果は弱まる。さいばいの歴史は古く、紀元前のエジプト王朝時代には、ニンニクと共に労働者に配られていた。一六四年頃中央アジアにはつた物った力日本にはかんしょう用として伝わった。

タマネギを、作ったり、食べたりした、感想は、タマネギは、すてるのが大変でも食べる時はシャキシャキしていて、みずみずしくて、おいしくてよかったです。（小形　卓大）

チリ紹介

国名は、チリ共和国で、面積は七十五万六千平方キロメートルで、日本の約二倍です。人口は、約千六百六十万人で首都は、サンティアゴです。民族は、スペイン系が七十五パーセント、その他欧州系二十パーセント、先住民系が五パーセントと、戦争したことが、スペイン系が多く、先住民系が少ないことにかかわりがあるのかもしれません。言語は、スペイン語です。これも、戦争とかかわっているのかもしれません。国民の約八十八パーセントが、カトリック教です。

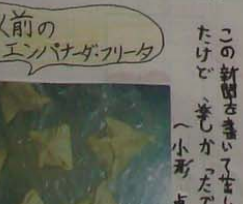
通貨は、チリ・ペソで、国旗の意味は、赤が、国花のコピウエの花と、スペイン軍と戦って流した、戦士達の血で、白は、アンデス山脈に積もる雪で、青色の白い星は、チリの統一を表します。チリには、イースター島もあります。イースター島では、モアイが有名です。モアイはイースター島のあちこちにあるので観光するのには面白いです。（稲田　貴仁）



戦争

主な戦争は、独立戦争で、1810年～1818年までありました。記念日は、9月18日の独立記念日です。独立戦争の相手は、スペインです。そのころのチリは、スペインの植民地でした。しかし、チリの人々は、スペインの植民生活に不満で、ホセ・ミゲル・カレラ（1785～1821）を大将とし、反乱を起こしました。とても名言いベルナルド・オヒギンス（1778～1842）は、この事件をきっかけに、愛国軍に参加しました。そして、1818年2月に日に独立宣言を出しました。9月19日は、陸軍記念日で、9月18日は、最初に独立評議会を開いた日として大切な日であり、今は独立記念日となっています。

次に紹介するのは、太平洋戦争です。太平洋戦争は1879～1883年までありました。戦争をした相手は、ペルーボリビア連合です。記念日は、5月21日に海軍記念日で、9月19日は、陸軍記念日です。戦争のきっかけは、国境がちゃんと決まっていなかったことです。では、なぜ国境が決まっていないと戦争がおこるのでしょう。そのころのアタカマ砂漠では、新しい銅山がどんどん見つかっていたから銅山の取り合いで戦争がおこったのです。他にも、色々な戦争がありました。（岡田　楓佳）



焼く前のエンパナーダ・フリータ

うまくできた買い物

ぼくたちは、CO・OPに買い物に行きました。ぼくたちのグループは食材をリーダーセキ心的に買えました。そして買っているとちゃっクミンシードはなにか、店員のひとに聞いてみたら、調味料だということがわかりました。そしてほかにも、にんにく、薄力粉、パプリカ粉、卵（6こ）、バター、牛豚ひき肉、牛乳を買いました。そして無事に買い物が終わりました。そのあとに一人一ー3円かっあげあったけど2円おつりが余、てしまいました。その余ったおつり1ー円かう、鈴木さんとぼムガー円がつもらいました。これで無事に会計が終わりました。あと買った物の値段は、にんにくが298円で、薄力粉が、268円で、パプリカが一8円で、卵（6こ）が、一4ー8円で、バターが、368円で牛豚ひき肉が463円で、クミンシードが一90円で牛乳が80円でした。

ぼくは、グループのみんなが、協力して、買い物ができたので、よかったと思いました。また今度、買い物などをしたいと思いました。（島崎　裕一）

あとがき

この新聞は、グループのみんなが協力して完成したと思います。色々な記事を1人、1人が調べてよい新聞になったと思います。また、このみ人数で新聞を書きたいです。（岡田　楓佳）

私は、この新聞を書いて、新聞を書くのは、すごく楽しい事だなと思いました。最初の、調理実習は、野菜などをきったり、生地をこねたりするのが、すごくおもしろかったです。なので、この新聞を書く時は、とてもわくわくして書けました。新聞は、題名の文字のわりや場所が大変だったのと、色の組み合わせを考えるのが大変でした。でも、みんなで新聞作りをしていると、楽しみながらやって、すぐ終わってしまいました。たので、良かったなと思いました。今度きたなって、もっときれいに作ってみたいな、と思いました。（鈴木　吉樹）

この新聞は、記事を書くのや、まとめるのは大変だったけど、題名や絵を書くのは面白かったです。また、このような新聞をみんなで書きたいです。（稲田　貴仁）

この新聞を書いて楽しかったけど、楽しかったです。（島崎　裕一）

この新聞を書いて楽しかったけど、楽しかったです。（小形　卓大）